

【重点目標】 自ら考え、学び、成長する、いきいきとした子ども



雨紛っ子

学校だより

令和7年度

第8号

令和7年12月25日

「笑顔がつなぐ」

校長 佐藤 純一

「コロナ禍を経てから、学校との関りがうすくなった」とあちらこちらで声を耳にする中、今年も、保護者・地域の皆さんにはたくさんのご支援をいただき、ありがとうございました。信頼は顔の見える関係から始まるとよく言われますが、本当にその通りです。

【学校園栽培活動】

雨紛市民委員会・三本さんの畑を貸していただき、子どもたちと一緒にいった栽培活動は、今年も、土に触れ、植物の成長を観察することで、自然への興味や科学的探究心を育てる貴重な体験となりました。また、農業センター職員の方にも技術指導をいただくなど、栽培活動は一人ではなく、いろいろな人と協力して世話をすることが多く、協働性や責任感も育つなど、役割分担や共同作業を通じて、社会性を学ぶ場にもなりました。お陰様で、自分の二の腕ほどに大きく育った薩摩芋を手にする子どもたちのとびきりの笑顔を目にすることができました。

【雨紛子囃子活動】

北原さん、山岸さんをはじめ、雨紛囃子保存会の方には、忙しい仕事の合間をぬって、今年もたくさんのご指導をいただきました。子どもの人数が少なくなる中、昨年の秋からいろいろとご相談をさせていただき、今年の演目は「福の種蒔き」を基本として取り組みました。8月の雨紛神社祭では、無事にお囃子を奉納させていただき、子どもたちはたくさんの方の温かい笑顔と拍手にふれ、大変喜んでいました。また、学芸会では、保存会の皆さんや卒業生のご厚意で、福の種蒔きと切り株、二つの演目を披露させていただくこともできました。中川さんが講話されるように、郷土芸能はその土地の歴史や生活に根ざした大切な文化です。学校で学び、祭りなどで披露することで、子どもたちは地域に誇りをもち、アイデンティティを育みます。これからも、学校・家庭・地域の笑顔を繋ぐ場として、大切に取り組んでいきます。

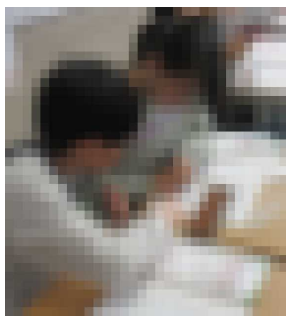
【運動会での雨紛地区大抽選会】

「地域の人たちに、もっと学校に来てほしいねー。」3月、三者協議会でのこの一言から、実は、あの大抽選会はうまれました。棒引きのようなくじはどう？景品はどうする？コメがあると喜ぶんじゃない？みんなにお願いしてるよ、あっ、薩摩芋もお願いしてみよう！こんな感じでトントン拍子に話が進み、気が付けば、安達商会さんからの50インチテレビ、お米5キロが5名、薩摩芋5キロが10名、まさに参加者の笑顔はじける、夢の大抽選会になりました。地域の学校を何とかしたい、その熱い、熱量いっぱいの気持ちに感謝です。

人と人との関係は仕組みや制度とかではなく“温度”で動く。その温度をつくるのが校長の仕事だと、かつて仕えた校長から学んだことがあります。その温度を感じるからこそ、保護者や地域の方は、子どもの笑顔あふれる明るい表情から信頼を寄せ、学校の誠実な対応に安心を感じるのだと。参観日や三者協議会で説明しました、来年のキーワード「伝える力」の育成も、すべては保護者・地域との顔の見える笑顔の関係があつてのことです。来年も皆さんの思いや願いに応えることができるよう、教職員一同、心新たに尽力してまいります。

保護者・地域の皆さんには今年も大変お世話になりました。来年もどうぞよろしくお願いいたします。皆さん、佳いお年をお迎えください。

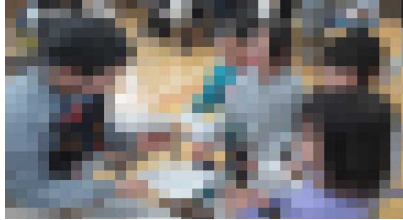
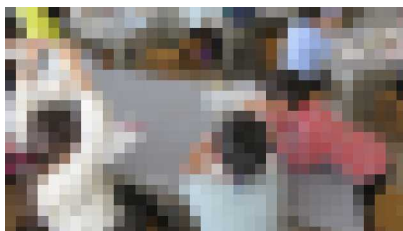
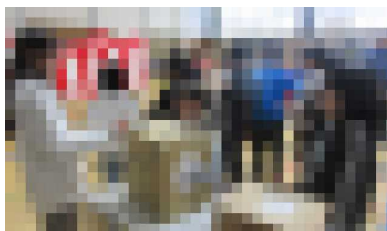




12月12日（金）に今年度2回目の交流学習がありました。インフルエンザの流行時期と重なったこともあり、実施が危ぶまれましたが、2校とも流行は過ぎ去った状態となり、実施できました。1回目とは異なる学級での交流ということもあり「緊張する～」と感じていた児童も何人か。それでも、1、2時間目のお楽しみ会で、ゲームに参加したり、お店を運営したりすることで、すぐ打ち解けていました。この交流会は雨紛子にとって協働的な学び

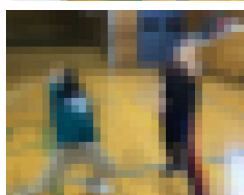
神居東小との 交流学習②

を体験する貴重な機会です。今後も、近隣校や地域、ご家庭と協力して、子どもたちの「未来を切り拓いていく力」を育てていきます。



ダンス！（高学年体育）

～ピンチをチャンスに～



12月の初旬は、雨紛小も発熱や風邪症状による児童、教員のお休みが相次ぎ、「休み時間も体育館の使用は控えよう。」「お互いの距離をとって生活しよう。」「外遊びは禁止（これはクマの目撃情報後、2週間未満のため。）」という日もありました。ある日の授業で、児童、教員ともに人数不足のため、「高学年体育で行っていたダンスを、低学年にも教える時間にしよう。」ということになりました。

曲は「スターマイン（Da-iCE）」。教えてもらっているうちに、すっかり低学年の三人もノリノリ…。人に教えることで、自分の課題がはっきりし、相手も楽しんでくれる。雨紛小の児童も教員も「小回りがきく」強みをいかし、ピンチをチャンスに変えていた時間でした。

－ 1月の予定 －

- 1/15 （木）3学期始業式
- 16 （金）二計測
- 21 （水）諸費納入日
- 23 （金）スキー教室①
- 28 （水）校内研修日
- 30 （金）人権教育プログラム
（CAPあさひかわ）



－ お知らせ・お願い －

「冬休み中の連絡先について」

冬休み中に事故や大きなけが、転出のご予定があった場合などは、次の通り連絡をお願いします。

■平日 雨紛小学校 Tel 61-6817

■土日・祝日・学校閉庁日

教育委員会 教職員課 Tel 25-9116

□緊急時

*緊急メール用QRコード